

令和6年度

富岡市高瀬地域づくりセンター  
事業計画書

令和6年4月

## 高瀬地域づくりセンター概要 (R6.4.1現在)

開館年月日	昭和31年4月	構造	鉄筋コンクリート造2階建て
延べ床面積	400 m <sup>2</sup>	敷地面積	1924.5 m <sup>2</sup>
駐車台数	50台	指定避難所指定の有無	有
対象面積	5.9 km <sup>2</sup>	校区 (小・中学校)	高瀬小、南中
対象人口	7,570人	対象世帯数	3,259世帯
前年度利用件数	2,339件	前年度利用者数	9,884人
1件当たり利用者数	4.2人	住民1人当たり利用回数	1.3回

### 施設内容

部屋の名称	定員	面積	備考 (設備その他)
1階 高瀬カフェ (談話室)	8人	23.76 m <sup>2</sup>	モニター、 <del>絵本</del>
第1会議室	30人	42.12 m <sup>2</sup>	黒板、空気清浄機
実技実習室	12人	34.7 m <sup>2</sup>	黒板、冷蔵庫、電子レンジ、調理関係一式
2階 第2会議室	20人	61.3 m <sup>2</sup>	空気清浄機、モニター
第3会議室	60人	83 m <sup>2</sup>	マイク、スクリーン、モニター、空気清浄機
合計	130人	244.88 m <sup>2</sup>	

### 連絡・問合せ

所在地 群馬県富岡市中高瀬815番地

T E L 0274-62-0074

F A X 0274-62-0074

E-mail takasekou@city.tomioka.lg.jp

アクセス 車: 上信越自動車道富岡インターチェンジよりインター西通りから

市道西富岡内匠線(8183線)経由で5分

電車利用: 上州七日市駅下車徒歩30分

はじめに

第2次富岡市総合計画後期基本計画、教育行政方針、後期基本計画掲載の地域づくり計画（高瀬地区）、地域づくり課経営方針等との整合性を図りながら、より良い地域づくりを進めるため令和6年度高瀬地域づくりセンターの事業計画を策定します。

## 1 地域づくりセンター運営の基本方針

令和6年度から、公民館が地域づくりセンターへ転換しました。これに伴い、既存の生涯学習の拠点としての機能に加え、地域活動の拠点としての機能をより充実させることにより、地域住民にとって頼れるセンターとなるべく取り組みを進めます。

また、令和5年度高瀬地区円卓会議にて参加者から意見のあった「地域づくりセンターへ期待する事」を精査・実施することによって、これまで地域づくりセンターへ縁のなかった住民が足を運びきっかけを作り、ひいては地域活動への参画の足掛かりとなる地域づくりセンターを目指します。

- (1) 地域課題の解決を目的に行う地域活動の事務局機能と事業支援
- (2) 多様な要望に応える主催事業の企画運営とセンター利用の促進
- (3) 各種関係機関及び団体等との連携及び新たな事業の創出と展開
- (4) 自主的な学習ができる環境の整備や学習情報等の提供
- (5) 多世代の地域住民が交流する施設としての運営、環境整備及び安全管理

## 2 地域づくり条例及びみんなの地域づくり基本指針

安心して暮らし続けられる地域社会の実現を図ることを目的に、地域づくり条例（令和4年4月1日施行）を策定しました。条例は、地域づくりの考え方を示すほか、活動しやすい仕組みづくりに努める等、行政側に重点を置いた理念条例として取りまとめました。

また、条例の中に地域づくりに関する基本指針を位置付け、総合的かつ計画的に施策を推進することとしています。

### ◇みんなの地域づくり基本指針

- 目標1 地域を知ろう（関心を持とう）
- 目標2 地域について話し合おう（自分ごとにしよう）
- 目標3 地域づくりに関わろう（参加・行動・輪を広げよう）

## 3 上位施策及び上位方針

### (1) 第2次富岡市総合計画後期基本計画

#### ◇将来像 「世界遺産にふさわしいまち とみおか」

#### 第4章 生涯学習活動の充実

##### 4年後にめざす姿

- ・いつでもどこでも学べる環境が整備され、すべての市民が生涯を通じて学ぶ喜びを享受しています。
- ・学んだ知識が新たなコミュニティの創造や交流につながり、活気ある地域づくりが進んでいます。

## 施策の展開

- 1 学習機会の拡充
- 2 学習成果を活かす仕組みの拡充
- 3 社会教育活動の推進

## 第6章 市民協働による地域経営の推進

### 4年後にめざす姿

- ・市民、地域づくり団体及び市が、地域課題を自分ごととして受け止め、解決に向けて力を発揮しあっています。
- ・地域活動に主体的にかかわる若者が増え、活動が活発化しています。

### 施策の展開

- 1 「地域経営」の推進
- 2 地域を担う人材育成の推進
- 3 地域づくり協議会を核とした地域づくりの推進

## (2) 令和6年度 教育行政方針

### ◇基本理念

「自立し共生できる市民の育成を目指した教育を推進する。」

### ◇基本方針

- 3 生涯学習活動の充実
- 5 歴史・伝統・文化資源の保存と活用

### ◇重点施策

- 3 生涯学習活動の充実
  - (1) 学習機会の拡充
  - (2) 学習成果を還元する仕組みの拡充
  - (3) 社会教育活動の推進
- 5 歴史・伝統・文化資源の保存と活用
  - (1) 文化財の保存と活用
  - (2) 次代への継承

## (3) 第2次富岡市総合計画 地域づくり計画 高瀬地区（令和4年度）

### ◇地域の将来像

世代を超えて つながり支え合う 明るい地域

### ◇地域づくりのビジョン

- 1 健康増進（部会）事業 世代を超えて支え合い、健康的な生活を送れる地域
- 2 歴史文化（部会）事業 大人から子どもへ 歴史と人の輪が繋がる地域
- 3 地域交流（部会）事業 誰もが気軽に ふれあい・あいさつする地域
- 4 防犯防災（部会）事業 みんなの絆で 安心・安全に暮らせる優しい地域
- 5 環境美化（部会）事業 人と環境を育てるやさしい地域

## (4) 令和6年度 地域づくり課経営方針

- (4) 令和6年度 地域づくり課経営方針

#### ◇課の方針

「富岡市版 市民自治の確立」～安心して暮らし続けられる地域の実現～

#### ◇課の目標

- 1 安心して暮らし続けられる地域の実現
- 2 地域住民の意思を反映した地域づくり活動の推進

### 4 地域の経過、現状、課題

高瀬地域は、富岡市内を横断する鎗川の南岸に位置する河岸段丘上の平坦地で、かつては田畑が広がる農村地帯でした。「大口用水」とよばれる農業用水により開田された田畑は「高瀬田んぼ」と呼ばれ、現在も地域の西側に広がっています。その後、平成5年に上信越自動車道の富岡インターチェンジが設置されたことに伴い宅地化が進み、大型の小売店やコンビニも道沿いに並ぶ住み心地の良い田園住居地域として発展しました。鎗川の対岸には、世界遺産・富岡製糸場があることから、富岡市観光の玄関口としての役割も担っています。

昭和29年4月1日に、旧高瀬村から富岡市へ編入された当時の人口は572人でしたが、その後は利便性の良さから人口の増加が続き、令和6年4月1日現在では、7,570人となっており、市内で最も人口が多い地域となりつつあります。人口の増加に伴い住民の属性にも変化が起こり、かつて多かった専業農家が占める割合は現在非常に少なく、多様な背景を持つ住民が住む地域となりました。高瀬地域の東側では分譲住宅、アパートなどが今後も建てられる見通しであり、人口の変化や職業の変化にも大きくかかわっています。

また、高瀬には多くの文化財が点在しています。代表的なものに横瀬古墳群や内匠城址などがありますが、特に中高瀬観音山遺跡は弥生時代の高地性集落遺跡という東日本では珍しい形態の遺跡であり、今後、富岡市が公園として整備する予定です。伝統芸能（無形文化財）も数多く残っており、大島の百八灯、北向き観音祭り、凶事流し、獅子舞など、今も地域の人々により大切に継承されています。

高瀬地域における市民活動の現状としては、平成25年度に設置された高瀬地区地域づくり協議会が地域福祉・歴史文化・防犯防災・環境美化の4部会を中心に、健康づくりや歴史文化の情報発信、ボランティア活動等の事業を行っています。「高瀬向上会」「社会福祉協議会高瀬支部」など、従前から地域のために活動されていた団体とも統合し、地域づくり事業の効率化を進めています。令和5年度以降はイベント型の事業から地域の課題解決を図る事業への転換を進め、安定した活動継続のために知名度の向上や担い手人材育成、会の運営自立化を行います。そのためには、若い世代の地域活動への参画が不可欠であり、様々な立場の住民が参加する円卓会議の活用が重要です。

地域づくりセンターの運営体制としては、令和6年度より社会教育法に基づく公民館から地域づくりセンターへの転換を図り、学びの拠点だけでなく地域づくりの活動拠点としての機能がより高まりました。センターの利用者・利用団体は高齢化が進み、解散する利用団体が相次いでいます。今後はこれまで地域づくりにかかわりの薄かった人も含めて、地域住民が気軽に立ち寄れ、地域課題解決や生きがいつくりの活動拠点として運営する必要があります。

## 5 地域づくりセンターの目標

地域づくりセンターへ転換しましたが、富岡市総合計画後期基本計画に掲載された「地域づくり計画」に沿った事業の実施、地域課題の解決に向けた「円卓会議」の開催と前年度の円卓会議で議論された地域課題に対する具体的な解決策への取り組み、「地域づくり協議会」の地域活動に関する支援は引き続き継続します。

地域の以下に、令和6年度の目標として5項目を掲げます。

- (1) 幅広い年代に向けて、住民の要望に応える主催教室の開催
- (2) 住民主体による地域課題解決への取り組みの支援
- (3) 高瀬地区地域づくり協議会事業への支援
- (4) 円卓会議による地域住民の意見や課題発見の場の提供並びに各団体活動への反映
- (5) 住民が集う場としての地域づくりセンター運営管理

## 6 重点事業

目標達成のための以下の事業を重点事業として取り組みます。

### 地域づくりの拠点

#### ① 事業名：ふるさと広場

上位施策：総合計画第6章1・2、地域づくり計画の地域づくりのビジョン3

事業内容：地域住民の交流・共働の場の提供、子どもたちにふるさとの思い出づくりの機会を設ける。

#### ②事業名：高瀬スポーツフェスティバル（スポフェス）

上位施策：総合計画第6章1・2、地域づくり計画の地域づくりのビジョン3

事業内容：様々な世代の地域住民に向けて、スポーツをとおした健康増進と住民交流の場を設ける。

### 学びの拠点

#### ① 事業名：子育て支援教室の開催

上位施策：教育行政方針重点3-(1)、課の目標2、センターの目標(1)(6)

事業内容：子育て世代の多い高瀬地区において、特に幼児に関する知識を学んだり、交流したりする教室を開催する。子育て世帯が地域から孤立することを防ぎ、センターを地域にアクセスする身近な場所としてとらえてもらえるきっかけ作りとする。

### 施設管理運営

#### ① 事業名：円卓会議の開催

上位施策：総合計画第6章1・2、地域づくり計画地域づくりビジョン1～5、センター運営基本方針(1)～(3)、センターの目標(4)

事業内容：地域住民の忌憚のない意見や要望をセンター運営や地域づくり活動に活かす。

#### ② 事業名：気軽に立ち寄れる場の管理

上位施策：センター運営基本方針(4)(6)、センターの目標(4)(5)

事業内容：地域づくり協議会と地域づくりセンターが整備した「高瀬カフェ」をセンターとして引き続き管理・運営する。令和5年度の円卓会議では、カフェの活用に関する様々な意見があったため、それらを参考に運営する。

## 7 主な事業計画

### (1) 地域づくりの拠点

#### ①地域活動支援（会議・イベント・交流会等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
イベ	ふるさと広場 【重点事業①】	地域住民の交流の場、子どもたちにふるさとの思い出づくりをする。	地域住民	1回	8月3日 (土)	総6-1・2、教3-(1)
イベ	高瀬スポーツフェスティバル(スポーツフェス) 【重点事業②】	地域住民のスポーツをとおした交流を支援する	地域住民	1回	10月13日 (日)	総6-1・2、教3-(1)

#### ②団体活動支援（会議・研修等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
支援	地域づくり協議会運営支援 【重点事業③】	地域づくり協議会の運営を安定して行えるよう事務的な支援を行う。	地域づくり協議会	随時	随時	総4-3、6-1・2、教3-(3)、地2、セ-(3)

### (2) 学びの拠点

#### ①学級・講座等

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
青少年	おもしろ体験教室	体験学習の場を設けることにより、児童生徒の様々な分野への興味関心を引き出し、生涯学習のきっかけ作りとする。	小学生～高校生	5回	夏・冬休み 期間中など	総4-1、総6-2、教3-(1)、地1、セ-(1)(5)
地域住民	子育て支援教室 【重点事業①】	幼児とその家族と一緒に活動を行う。これまで地域づくりセンターへかかりが薄かった住人がセンターへ足	子育て世代	2回	通年	総4-1、総6-2、教3-(1)、地1、セ-(1)(5)

		を運ぶきっかけの場として企画する。				
高齢者	かぶら教室(健康講座)	地域の高齢者が身近な学びや様々な体験活動をとおして、より充実した生活を送るための「張り合い」を感じる場を提供する。また、生活支援コーディネーターとも連携する。	概ね65歳以上	17回	通年	総4-1、総6-2、教3-(1)、地1、セ-(1)(5)
青少年 ～高齢者	趣味の教室	高瀬地区に住む住民が新しい趣味と出会う機会を経て、生涯にわたって取り組みながら生きがいを得られる場とする。	全年齢対象	5回	通年	総4-1、総6-2、教3-(1)、地1、セ-(1)(5)

## ②学習支援（展示会・発表会、学習相談・学習情報提供・自主学习等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
情報	夏休み子ども学習会	小学生の学習機会と思い出作りの場を提供する。	小・中・高校生	1回	夏休み期間中	総4-1、総6-2、教3-(1)、地1、セ-(2)
自主学习	学習スペース開放	自主学习したい住民のために、学習環境を提供する。	小学生～高齢者	指定なし	常時	総6-2、教3-(1)、セ-(1)(4)
情報	みんなのおうえん団学習	小・中・高校生の学習機会を提供する。	小・中・高校生	3回	夏休み・冬休み・春休み期間中	総4-1、総6-2、教3-(1)、地1、セ-(2)

## (3) 施設管理運営

### ①施設運営（円卓会議・広報活動・職員研修、評価等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
円卓	円卓会議の開催【重点事業①】	より良い地域づくりを進めるために、多様な立場の住民が地域課題を話し合う。	地域住民、各種機関	3回	時期未定	総6-1・2、地1・2、セ-(3)～(5)、セ-(1)

情報	地域づくりセンターだよりの発行	地域団体の活動や学習情報など地域にかかわる紹介し、地域への理解を深める。	地域全戸	12回	毎月1日発行	総4-1・3、総6-1・2、教3-(1)、地1、セ-(2)～(4)
----	-----------------	--------------------------------------	------	-----	--------	-----------------------------------

②施設維持管理（施設整備・環境整備・避難訓練等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
訓練	避難訓練	消防計画に基づき消火・避難訓練を実施する。	センター職員、利用者	1回	2月	セ-(5)
施設管理	「高瀬カフェ」の管理 【重点事業②】	住民が気軽に立ち寄り地域の情報に触れる場をセンターとして管理をする	地域住民	指定なし	通年	セ-(4)(6)